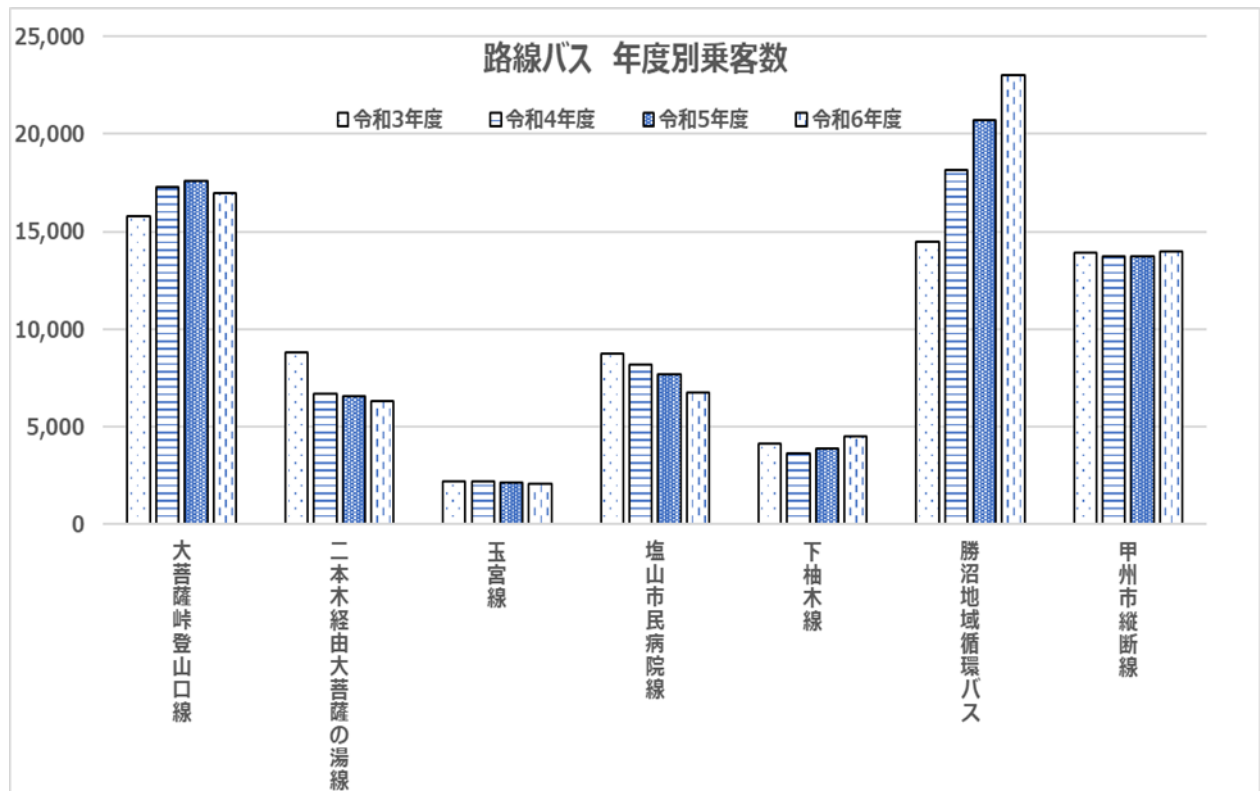


第3編 市民バス利用者数の推移

第3編 市民バス利用者数の推移

(1) 路線バス

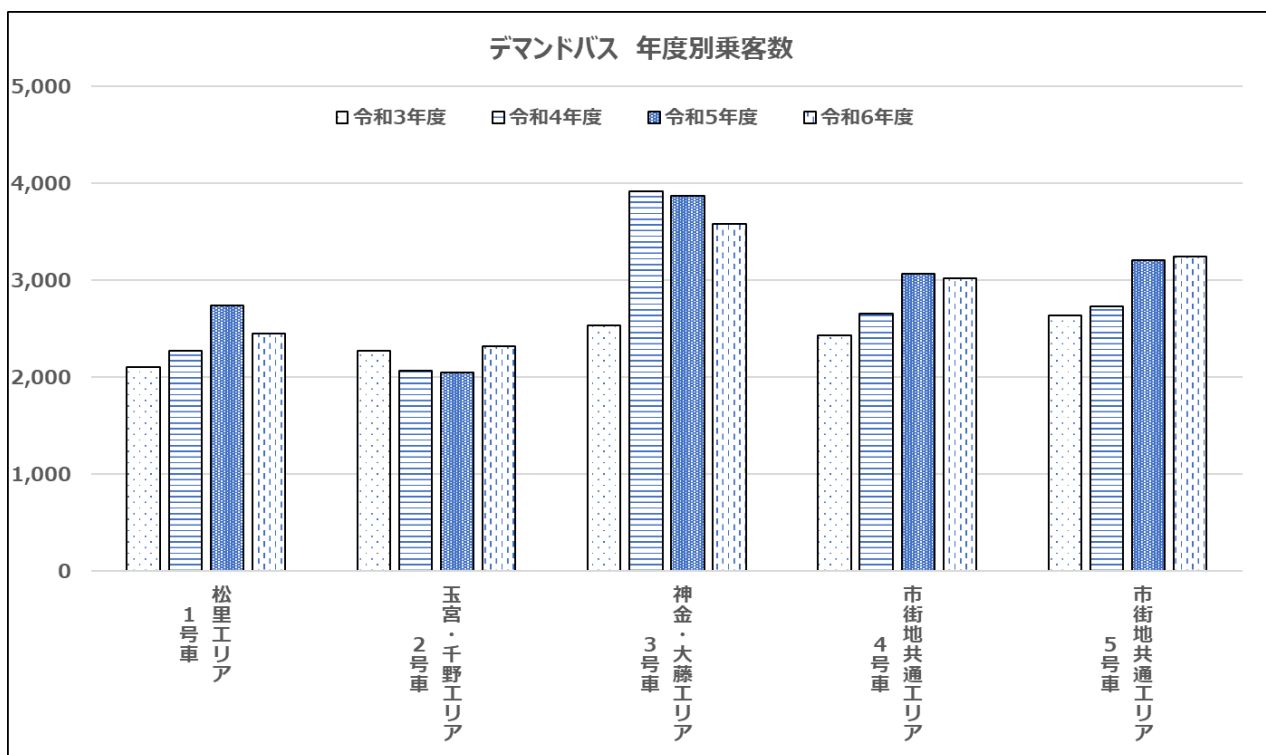
全路線トータルの乗客数は年々増加しており、令和6年度は73,451人で令和3年度と比較すると5,370人増加しています。大菩薩峠登山口線、勝沼地域循環バス、甲州市縦断線は毎年度13,000人以上の利用があり、特に勝沼地域循環バスは著しく伸びています。その一方で二本木経由大菩薩の湯線、玉宮線、塩山市民病院線、下柚木線は、乗客数の減少や低迷が続いている状況です。



	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大菩薩峠登山口線	15,804	17,286	17,596	16,962
二本木経由大菩薩の湯線	8,779	6,682	6,559	6,276
玉宮線	2,172	2,169	2,112	2,036
塩山市民病院線	8,764	8,193	7,688	6,706
下柚木線	4,137	3,620	3,843	4,482
勝沼地域循環バス	14,501	18,157	20,688	23,028
甲州市縦断線	13,924	13,698	13,694	13,961
合計	68,081	69,805	72,180	73,451

(2) デマンドバス

5エリアの合計乗客数は令和6年度が14,620人であり、令和3年度と比較すると2,617人増加しています。しかし、全てのエリアで著しい増減が見られないことから利用者の固定化が進んでいることが分かります。また、松里エリア、玉宮・千野エリアは、他のエリアと比較すると乗客数が少ない状況です。



	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松里エリア 1号車	2,108	2,276	2,741	2,449
玉宮・千野エリア 2号車	2,277	2,073	2,047	2,326
神金・大藤エリア 3号車	2,541	3,918	3,873	3,580
市街地共通エリア 4号車	2,433	2,659	3,070	3,018
市街地共通エリア 5号車	2,644	2,735	3,208	3,247
合計	12,003	13,661	14,939	14,620